

## 「情報モラル」指導案（学級活動）

指導者 堂越 丈志

1 日時 平成25年11月20日（水） 第5校時

2 学年・組 第6学年3組 38名

3 題材名 ケータイのマナーを考えよう「あなたならどうする？」

### 4 題材設定の理由と児童の実態

平成22年度に出された文部科学省の「教育の情報化に関する手引」では、情報教育の目標をA、B、Cの3つの観点に整理している。その中の

A 情報活用の実践力…課題や目的に応じて情報手段を適切に活用することを含めて、必要な情報を主体的に収集・判断・表現・処理・創造し、受けての状況などを踏まえて発信・伝達できる能力

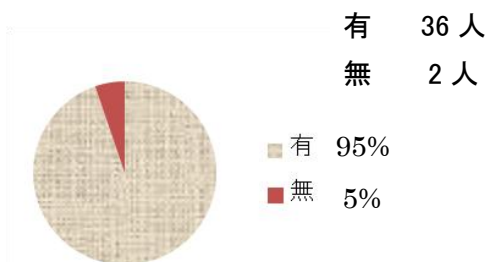
C 社会生活の中で情報や情報技術が果たしている役割や及ぼしている影響を理解し、情報モラルの必要性や情報に対する責任について考え、望ましい情報社会の創造に参画しようとする態度

の育成のために、本学級の児童の実態を踏まえ、今回は情報モラルについて子どもたちがみんなで考えられるような授業を試みたい。

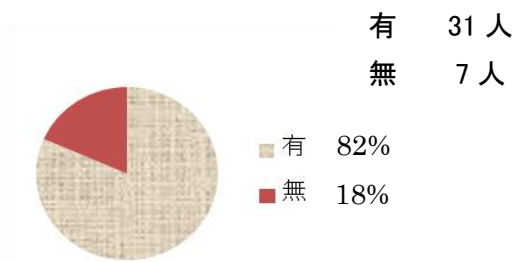
最高学年となり児童の関心が外へ外へと広がりつつある中で、携帯電話をもつ児童がどんどん増えてきている。児童自身が持っていなくても、周りに携帯電話がある生活が当たり前になっており、保護者や兄弟など身近な人の携帯電話をさわったり、使ったりしたことがある児童がほとんどである。

本学級のアンケート結果をまとめた結果が、下記のグラフである。

○携帯電話使用経験(38人中)



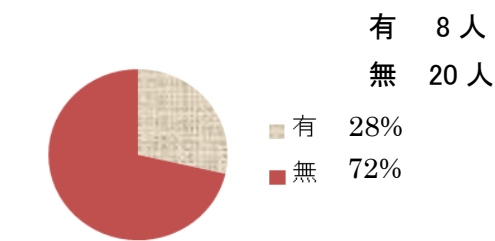
○携帯電話メール経験(38人中)



○自分専用の携帯所持率(38人中)



○スマートフォン所持率(28人中)



子どもたちの中に携帯電話がこれだけ普及していても、その使い方について家庭や学校で指導されることは現状なかなかないと言ってもよい。携帯電話を持つ際、保護者の方と何かしらの約束を決めた児童は、自分専用の携帯保持者27人中17人で、残り10人は何も制約がないとのことであった。子どもたちは携帯電話を取り巻く問題や犯罪が後を絶たないこの社会を生き抜いていくためにも、携帯電話の取り扱い方について早い段階でしっかりと指導し、その正しい使い方を考える場を設けることが必要である。そこで、児童の携帯電話の使用目的の中心の一つが「メール」であることに着目し、まず最初にメールについて学習する必要があると考えた（アンケートでは携帯電話を使っていて困ったこととして、「チェーンメール・迷惑メール」についての記述もあった）。

そこで今回の題材では、よくある具体的な事例を2パターンあげて、「直接顔を合わせて話すこと」と「メールでやり取りをすること」との違いを理解させたい。友達のいろいろな意見を聞いていく中で、どうやったら相手のことを考えたメールのやりとりができるのか、人にはそれぞれ考え方や都合があり、時と場合で送信したメールがすぐに返ってこないこともあるということに気づかせていく。そして、常に相手のことを考えてコミュニケーションをとろうとする姿勢が大切であるということを感じとって欲しいと考えている。

## 5 区視聴覚・情報教育研究部の主題との関連

### <研究主題>

「視聴覚機器の積極的活用・情報活用の実践力を高める学習」のあり方  
～ICT教育の環境整備を通して～

### <研究仮説>

小学生の適切な段階で携帯電話を使用するときのマナーを学ぶことによって、携帯電話の使い方に関心を持ち、顔の見えない相手のことを思いやったコミュニケーションが取れるようになり、情報モラルの向上につながるのではないかと考えている。

#### （1）主題に迫るための手立て

今年度の鶴見区視聴覚部の主題設定の理由にもあるように、「自分が必要な情報を取捨選択すること、情報のモラル、視聴覚機器の操作や活用等の力を育成し、新しい時代に対応できる子どもたちを育てていくと共に、コミュニケーション能力の育成」が今求められている。今回はその中の情報のモラルに焦点をあてる。主題にもある情報活用の実践力を高める学習を目指し、今回は携帯電話を使った子どもたちに身近なより具体的な事例を通して、情報モラルやマナーについて考え、どんなときも常に相手のことを思いやる態度を培える素地を養えるようにする。

#### （2）使用する機器等

・大型液晶テレビ1台      教師用パソコン1台      ワークシート      自作コンテンツ

## 6 本活動の流れと評価の視点

### <活動を通してのめあて>

メールによるコミュニケーションの特性を知り、便利な点と気をつけるべき点に分かる。

|               | 主な学習内容                                             | 評価の視点                                                                     |
|---------------|----------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 1 時間目<br>【本時】 | メールのやり取りの様子を見て、何が<br>いけなかったのか考える。<br>【メールの書き方について】 | ○携帯電話でメールを書くときに気をつ<br>けなければいけないこと考え、本時の<br>学習にそって自分の意見をワークシー<br>トにまとめている。 |
| 2 時間目         | メールのやり取りの様子を見て、何が<br>いけなかったのか考える。<br>【メールの送受信について】 | ○携帯電話でメールを送るときに気をつ<br>けなければいけないこと考え、本時の<br>学習にそって自分の意見をワークシー<br>トにまとめている。 |

## 7 本時の目標

メールによるコミュニケーションの特性を知り、メールを書く際に気をつけなければい  
けない点分かる。

## 8 本時の展開

| 学習活動                                                                                         | 主な発問 (○)<br>予想される児童の反応 (・)                                                                                                                                                                                                               | 支援 (*) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評価</span>                                                                                   |
|----------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. ケータイでできる<br>ことについて意見<br>を出し合う。                                                            | ○ケータイでどんなことができる<br>か知っていますか？<br>・ 電話・メール・インターネット<br>・ 音楽・カメラ・テレビ・ゲーム                                                                                                                                                                     | * 実物の携帯電話や掲示物<br>を見せ、想起しやすいよう<br>にする。<br>* 携帯電話はとても便利な<br>道具だということを確か<br>める。                                                                            |
| 2. ケータイを使った<br>メールの特徴に<br>ついて話し合う。                                                           | ○ケータイでいろんなことができ<br>ますが、今日はケータイのメー<br>ルについて一緒に考えます。<br>○電話や手紙とは違うケータイの<br>メールの特徴ってなんでしょう<br>か？<br>・ 電話は相手が出ないと話せない<br>けど、メールは自分が送りたい<br>ときにいつでも送れる。<br>・ 電話や手紙と違って、手間がか<br>からない。<br>・ 相手にすぐに届く。<br>・ 簡単に書いたり消したりできる。<br>・ 手紙はポストに入れるのが面倒。 | * 携帯電話には様々な機能<br>があるが、本時はメールに<br>注目するように声をかけ<br>る。<br>* 電話や手紙でのやりとり<br>と、携帯電話のメールでの<br>やりとりとの違うところ<br>を見つけるように声をかけ<br>る。<br>* 携帯電話でのメールの特<br>徴を黒板に整理する。 |
| <span style="border: 1px solid black; padding: 5px;">メールの適切なやり取りについて考えよう。「あなたならどうする？」</span> |                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                         |
| 3. メールのやりとり                                                                                  | ○こんなメールのやりとりを見                                                                                                                                                                                                                           | * 本当に起りそうな場面を                                                                                                                                           |

|                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                   |
|------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>を見て、自分だったらどう思うか、どうしたら良かったのか考える。【事例①】</p>                            | <p>て、あなたは どう 思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カナがひどい。</li> <li>・ミホがなぜ怒っているかわからない。</li> </ul> <p>○なぜ二人はケンカになってしまったのだろう。どうしたら良かったのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カナは悪気があって書いているわけじゃない。</li> <li>・カナはもう少し上手に返信するとよかった。</li> <li>・ミホもカナの気持ちを考えられるとよかった。</li> </ul>                                                                                   | <p>例にあげ、自分ならどうするか考えるようにする。</p> <p>＊実際に声に出してメールの文面を読んでもみる。</p> <p>＊相手がどう受け取るかを考えながら文面を作る必要があることがわかるようにする。</p>                                                                                      |
| <p>4. メール の やりとり を見て、自分だったらどう思うか、どうしたら良かったのか考える。【事例②】</p>              | <p>○こんなメールのやりとりを見て、あなたは どう 思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コウジの文面がキツイ。</li> <li>・ユウタも自分が悪いのだから、そんなに怒らなくても。</li> </ul> <p>○なぜ二人はケンカになってしまったのだろう。どうしたら良かったのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コウジは怒っていなかった。</li> <li>・コウジの返信を別の言葉にする。</li> <li>・顔文字や絵文字を入れる。</li> <li>・ユウタは電話をすれば良かったのでは。</li> <li>・メールだと相手が見えないから、どんな様子でこの文章を打っているかわからない。</li> </ul> | <p>＊本当に起りそうな場면을例にあげ、自分ならどうするか考えるようにする。</p> <p>＊実際に声に出してメールの文面を読んでもみる。</p> <p>＊相手がどう受け取るかを考えながら文面を作る必要があることがわかるようにする。</p> <p>＊今までに出てきた意見を振り返り、本時のめあてを再確認することで、メールを書くときに大切にしたいことを自分なりに考えるようにする。</p> |
| <p>6. 2つの事例を通して、メールを書いて送る際に気をつけなければいけないことを考える。</p> <p>7. 本時の感想を書く。</p> | <p>○ケータイでメールをすることは簡単ですが、どんなことに気をつけてメールをしたらいいでしょうか？</p> <p>○グループで意見をまとめ発表しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手がどう受け取るか、よく考えながらメールをする。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                      | <div data-bbox="1015 1682 1353 1933" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>携帯電話でメールを書くときに大切なことを、本時の学習にそって自分の意見をワークシートにまとめている。</p> </div>                                             |